

平成 22 年度 第 8 回北広島市水道事業経営審議会

【日時】 平成 23 年 1 月 26 日（水） 午後 6 時 00 分

【場所】 本庁舎 2 階会議室

【審議会出席者】

- ・ 審議委員 秋穂委員、金子委員、鳴田委員、長井委員
野部委員、橋本委員、三好委員、和田委員 10 名中 8 名出席
- ・ 事務局 青山水道部長、佃業務課長、白石水道施設課長
橋本主査（工事）、水谷主査（管理）
松岡主査（料金）、榎木主査（給水）、藤嶋主査（庶務）
横山主任（庶務）、及川主事（庶務）

【議事次第】

1. 開会
2. 経営審議会の成立について
3. 議事録署名委員について（会長指名）
4. 議事案件
 - (1) 北広島市水道事業財政計画（平成 23 年度～平成 25 年度）案の審議
（答申素案について）
5. その他
 - (1) 次回審議会の開催・今後の日程について
6. 配付資料
 - (1) 水道事業経営の適正化について（答申）の修正
 - (2) 北広島市水道事業財政計画（修正）

【会議録】

〈議事〉

1. 開会

佃課長 本日は、お忙しい中、審議会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。
それでは定刻となりましたので、ただいまより第8回水道事業経営審議会を開催いたします。
会議の議長は会長となっておりますので、ご挨拶を含めお願いします。

金子会長 皆さんこんばんは。今日の審議会では、北広島市水道事業財政計画の修正箇所の確認と答申書の取りまとめを行います。それでは審議会の成立について事務局から報告願います。

2. 経営審議会の成立について

藤嶋主査 審議会は委員の過半数の出席で成立します。本日は鈴木委員と伊藤委員が所用で欠席していますが、10名中8名の出席で定足数は満たしておりますので審議会の成立を報告します。

3. 議事録署名委員について

金子会長 本日の会議録署名委員の指名を行いたいと思います。署名委員として三好委員を指名します。
宜しく願います。

4. 審議

金子会長 それでは議事次第にしたがって審議に入ります。今日は財政計画の第5回目の会議になります。第4回目は、答申素案についての審議を行いました。前回の報告を事務局から願います。

佃課長 では前回の審議経過を簡単に報告させていただきます。前回の審議会では、長井委員から水道の普及率はどの程度か。また、一般会計からの補助は市民の不公平感につながらないかとの質問がありました。その回答として、水道の普及率は98.5%です。また、水道の利用がない市民の不公平感についてですが、水道事業は公営事業であります。点在する個別の住宅を全て繋ぐことは採算上できません。現在、水道が繋がっていない未給水地区に対しては、別途水源対策として井戸の補助等があります。次に、過去の一般会計からの補助の状況です。昭和54年から平成12年までは高料金対策の補助を受けていました。これに関連して、嶋田委員から高料金対策の補助に関して質問がありました。その内容は「一般会計からの補助は赤字だから出せるものではないのではないか。それは交付税の算入があったから出来たとの説明を聞いたことがあると思う

が、この辺について詳しく教えてほしい」という内容でした。この質問の回答としては、10年以上前のことなので詳細な点までは確認できませんでしたが、公営企業の繰り出し基準に基き補助金は交付されていました。また、交付税の算入もあり一般会計からも補助を受けていました。一般会計から補助を受ける場合には、この辺の整理が必要になってくると思われます。次に引き続き審議会の答申原案について審議いたしました。答申書前段の記述から審議項目毎にそれぞれ表現、記述内容について協議を行い、項目毎に文章表現を修正いたしました。

金子会長　　今の説明に質問・意見等はありませんか。無いようでしたら、財政計画・諮問書の修正があるようです。事務局から訂正内容の説明をお願いします。

藤嶋主査　　【北広島市水道事業財政計画（案）の修正箇所について説明する。】

金子会長　　質問・意見等はありませんか。無ければ財政計画の修正を認めることにします。次に、答申書（案）の修正箇所の説明をお願いします。今回は最終取りまとめになります。1項目ごと読み合わせを行います。

佃課長　　【答申書（案）を読み上げ、修正箇所について説明する。】

金子会長　　ただいま、事務局から答申書（案）について項目ごとの説明がありました。不明な点や質問、意見等はありませんか。無ければ次に進みます。これで、予定していた審議会での答申書の確認が全て終了します。市長への提出など、今後の手続きについて説明をお願いします。

佃課長　　市長への答申については、「北広島市水道事業財政計画」（平成23年～平成25年）を製本した後、2月10日までに日程調整を行い会長から市長に手渡すことを予定しています。

5 その他

金子会長　　事務局から、その他ということで連絡事項はありませんか。

藤嶋主査　　答申の際に皆さんのお名前を五十音順に並べ、昨年8月から審議会で、このような議論をしてきたということを明示し、答申書の最後に添付したいと思います。答申は会長から市長にという形ですが、その内容については後日、皆さんに配布する予定です。

佃課長　　次回の審議会は3月以降を予定しています。その際は予算等について説明します。

金子会長　　これで今日の審議会の日程は、全て終了いたします。今後は日程を調整して、答申手続きを行います。それでは、本日はお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございました。これで第8回水道事業経営審議会を終了いたします。

<議事終了>

以上、会議のてん末を記録し、正確を期すために、ここに署名する。

平成 23 年 3 月 17 日

議事録署名委員 三好 恵子